

# 2017年度決算説明会

2018年5月22日



株式会社 **中電工**

## 【出席者】

代表取締役社長

取締役 専務執行役員 企画本部長

執行役員 企画本部経理部長

企画本部経営企画部長

小畑 博文

國木 恒久

松永 弘

大庭 秀明

## 本日のご説明内容

- 1 2017年度業績
- 2 2018年度業績予想
- 3 中期経営計画〔2015～2017年度〕総括
- 4 中期経営計画〔2018～2020年度〕
- 5 その他
- 6 参考情報(会社概要他)

# 1. 2017年度業績

## 建設業界

民間設備投資は緩やかに増加、公共投資は底堅く推移

## 中国地域

中国地域の景気は緩やかに拡大

- 輸出・設備投資は増加、雇用・所得環境は着実に改善
- 建設は横ばい

## 当社の状況

- 中国電力の収支改善の取り組みにより、配電線工事は厳しい状況
- 一方、その他工事は都市圏の受注が伸びるなど、概ね堅調に推移

## 2017年度業績(連結:損益計算書)

### 「増収・減益」

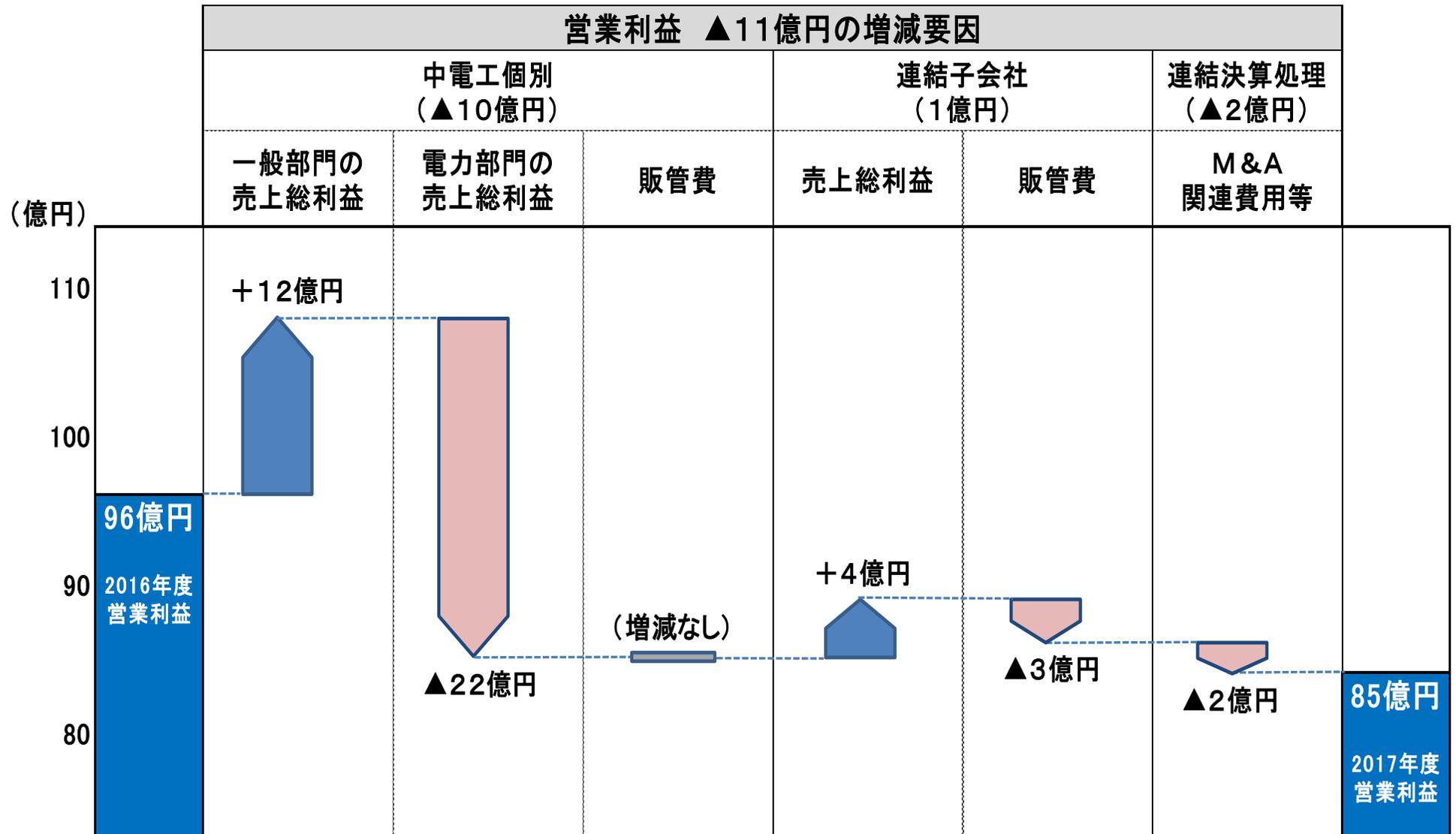
- 売上高は増加（中電工個別▲7億円減、連結子会社10億円増）
- 営業利益は、配電線工事の売上総利益の減少と販管費の増加により減少

(単位:億円)

連結業績	2016年度		2017年度		増減額	前年比
売上高		1,479		1,483	3	100%
売上原価		1,265		1,275	9	101%
売上総利益	(14.5%)	213	(14.0%)	207	▲6	97%
販管費		117		122	5	104%
営業利益	(6.5%)	96	(5.8%)	85	▲11	88%
経常利益	(8.0%)	118	(7.9%)	117	▲1	99%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(6.3%)	92	(5.3%)	78	▲14	84%

※( )内は売上高利益率

# 2017年度業績(連結:営業利益増減要因)



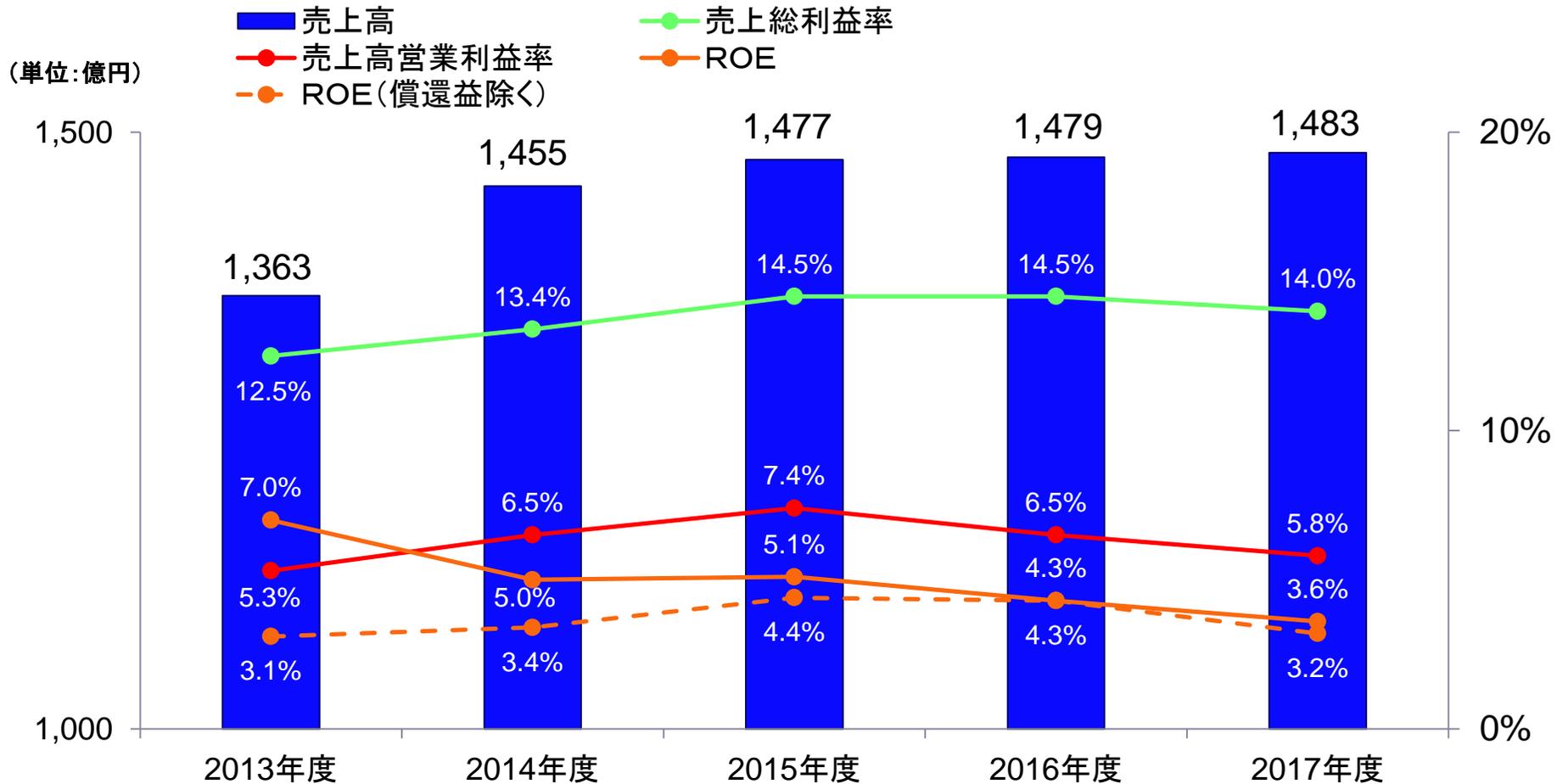
# 2017年度業績(連結:貸借対照表)

(単位:億円)

資産の部				負債・純資産の部			
	2017年 3月末	2018年 3月末	増減額		2017年 3月末	2018年 3月末	増減額
現金預金	186	202	15	流動負債	383	399	16
完工未収入金等	458	501	43	固定負債	82	85	2
有価証券	509	430	△79	<b>負債合計</b>	<b>466</b>	<b>485</b>	<b>18</b>
未成工事支出金	70	85	15	資本金	34	34	0
その他	55	62	7	資本剰余金	0	0	0
<b>流動資産合計</b>	<b>1,279</b>	<b>1,281</b>	<b>1</b>	利益剰余金	2,023	2,054	31
有形固定資産	315	327	12	自己株式	△39	△37	2
無形固定資産	19	51	32	その他の包括利益累計額	129	136	6
投資有価証券	922	959	37	新株予約権・非支配株主持分	21	35	13
その他の投資等	100	89	△11				
その他	△0	△0	0				
<b>固定資産合計</b>	<b>1,356</b>	<b>1,427</b>	<b>70</b>	<b>純資産合計</b>	<b>2,170</b>	<b>2,223</b>	<b>53</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,636</b>	<b>2,708</b>	<b>72</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>2,636</b>	<b>2,708</b>	<b>72</b>

# 2017年度業績(連結: 主な経営指標の推移)

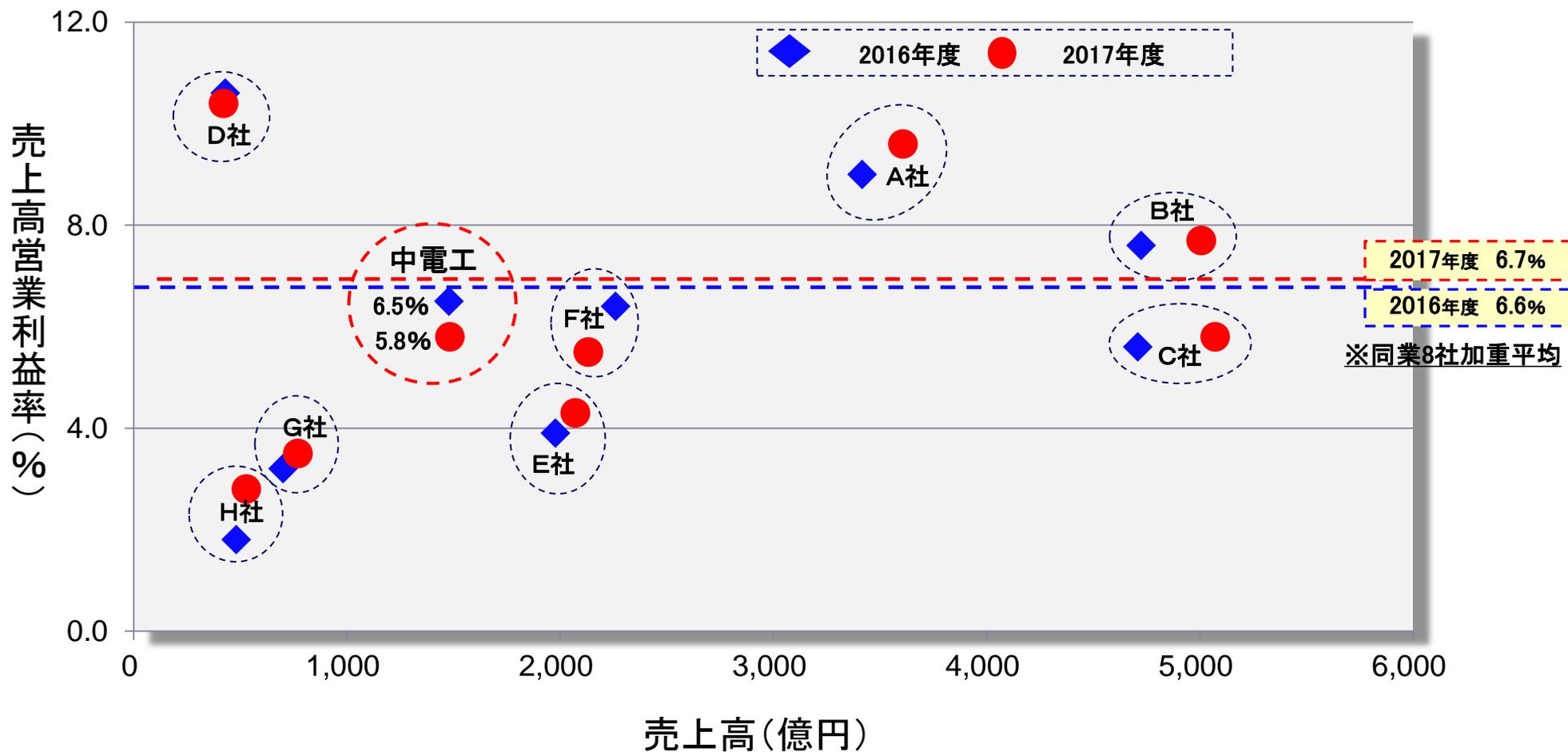
- 売上高は、6期連続で増加
- 売上総利益率・売上高営業利益率は、一定以上の水準を確保



# 2017年度業績(連結:売上高と売上高営業利益率の同業各社比較)

➤ 売上高営業利益率は配電線工事の影響が大きく、6.5%から5.8%に低下

## 売上高と売上高営業利益率(2017年度)



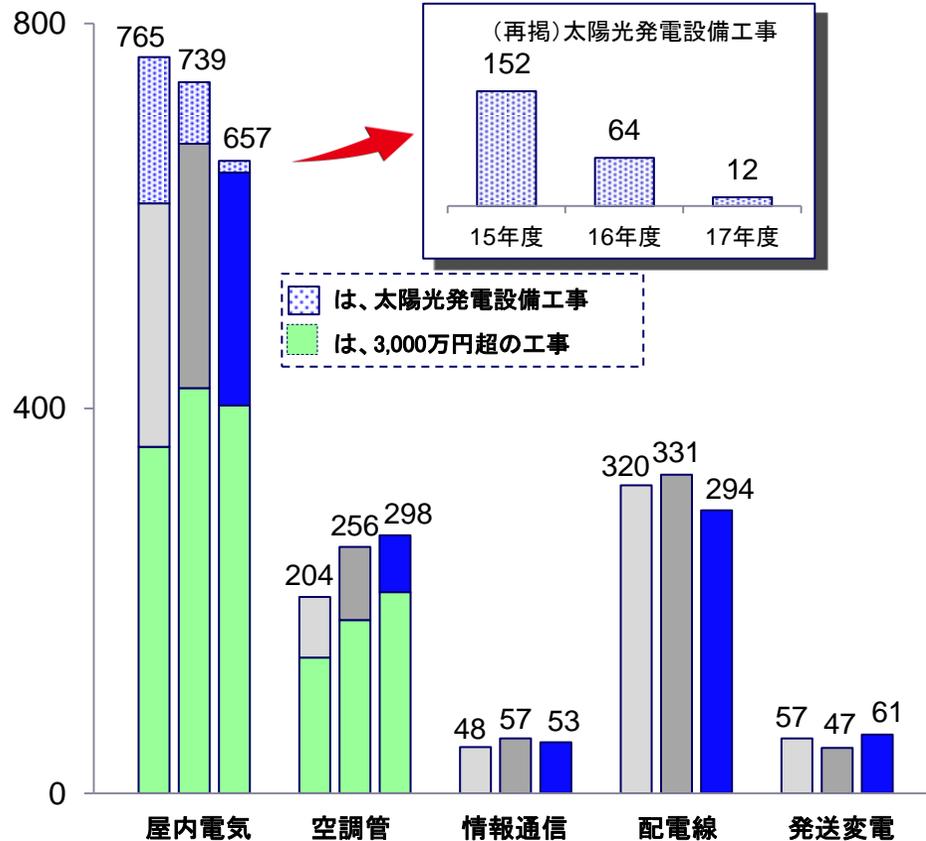
# 2017年度業績(個別:部門別受注高・売上高)

- 受注高は、屋内電気・配電線工事の減少により▲68億円減の1,364億円
- 売上高は、配電線工事の減少により▲7億円減の1,318億円

## 受注高

15年度   
  16年度   
  17年度  
**1,396億円**    **1,433億円**    **1,364億円**

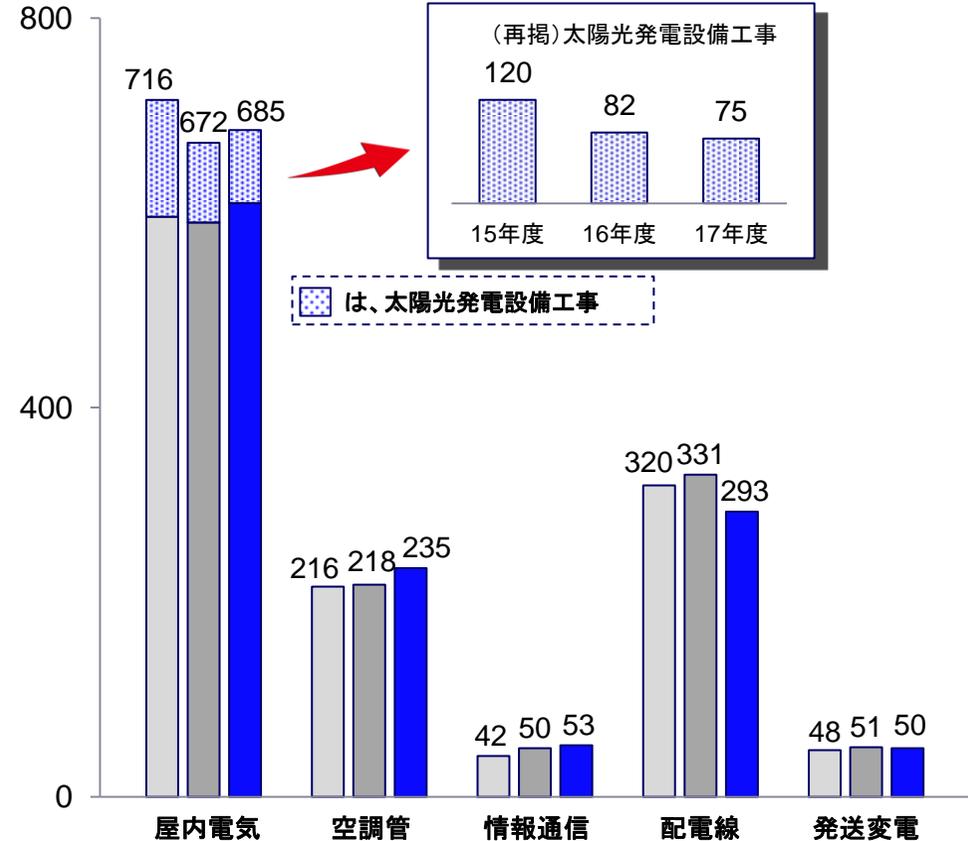
(単位:億円)



## 売上高

15年度   
  16年度   
  17年度  
**1,343億円**    **1,325億円**    **1,318億円**

(単位:億円)



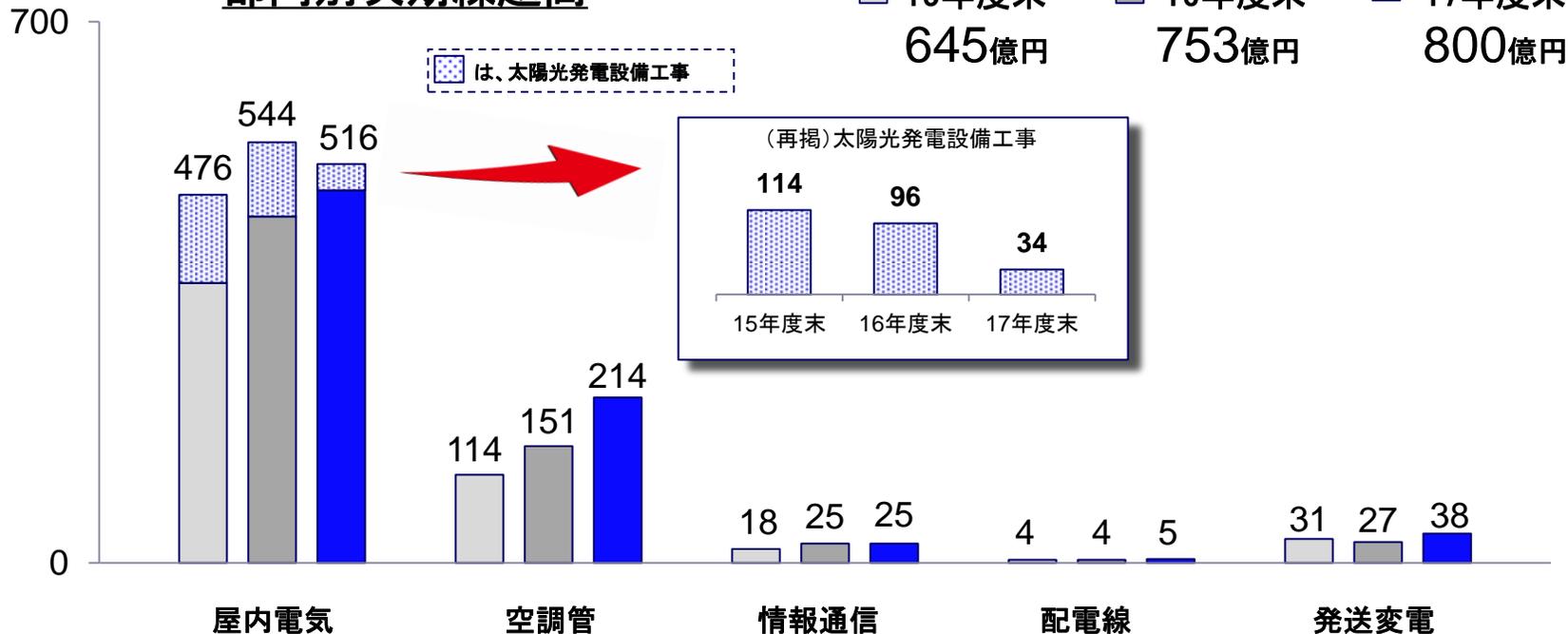
# 2017年度業績(個別:受注高・売上高・部門別次期繰越高)

➤ 近年、受注高は売上高を上回り、次期繰越高は継続して増加



(単位:億円)

## 部門別次期繰越高



# 2017年度業績(個別:地域別受注高・売上高)

➤ 受注高・売上高とも東京を中心とした都市圏が増加

## 受注高

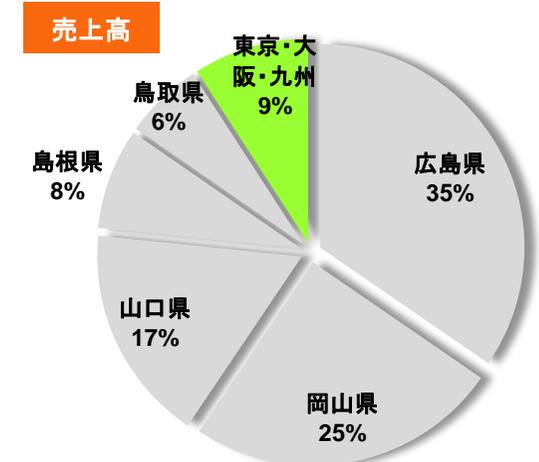
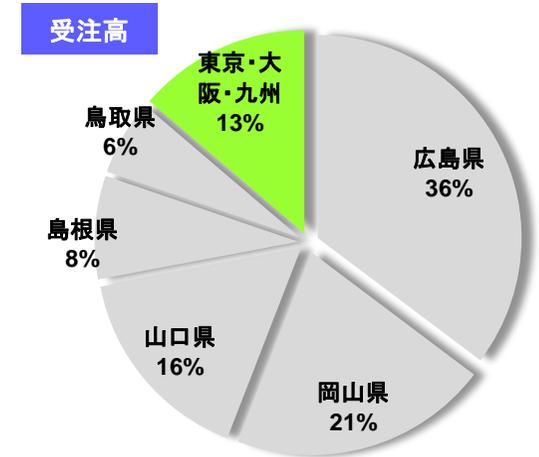
県別事業場	2016年度		2017年度	
	金額	構成比	金額	構成比
広島県内	481	33%	481	36%
岡山県内	325	23%	280	21%
山口県内	257	18%	220	16%
島根県内	113	8%	112	8%
鳥取県内	98	7%	82	6%
中国地域計	1,276	89%	1,177	87%
東京	97	7%	113	8%
大阪	43	3%	47	3%
九州	15	1%	27	2%
東京・大阪・九州計	156	11%	187	13%
合計	1,433	100%	1,364	100%

## 売上高

(単位:億円)

県別事業場	2016年度		2017年度	
	金額	構成比	金額	構成比
広島県内	464	36%	456	35%
岡山県内	319	22%	326	25%
山口県内	244	20%	227	17%
島根県内	131	10%	105	8%
鳥取県内	72	5%	81	6%
中国地域計	1,233	93%	1,197	91%
東京	52	4%	70	5%
大阪	28	2%	38	3%
九州	10	1%	11	1%
東京・大阪・九州計	91	7%	120	9%
合計	1,325	100%	1,318	100%

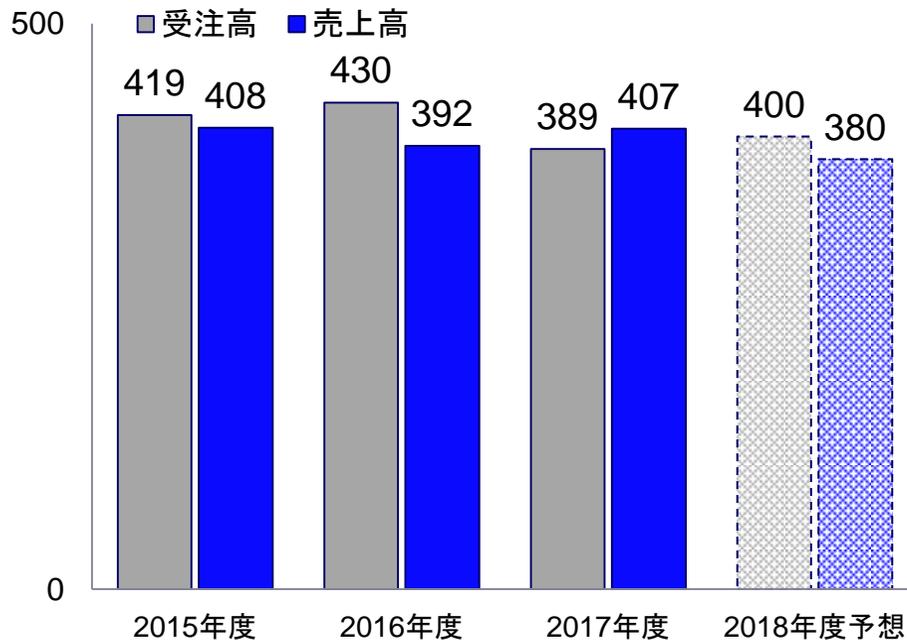
2017年度  
受注高・売上高の地域別構成比



➤ 提案済み案件のフォローアップを確実に行うことで受注を確保

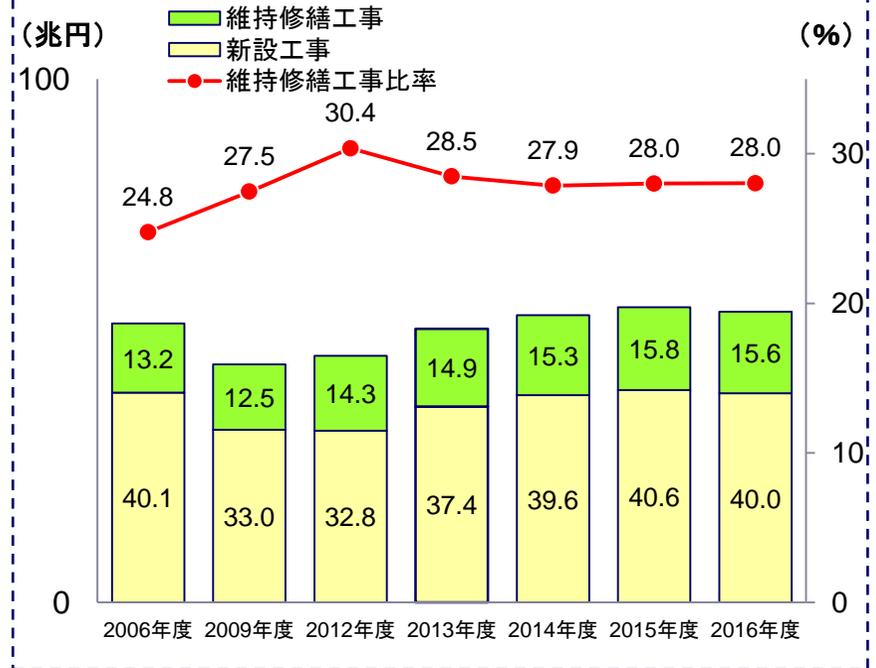
## リニューアル工事の推移

(単位:億円)



## 維持修繕工事の推移

(兆円)

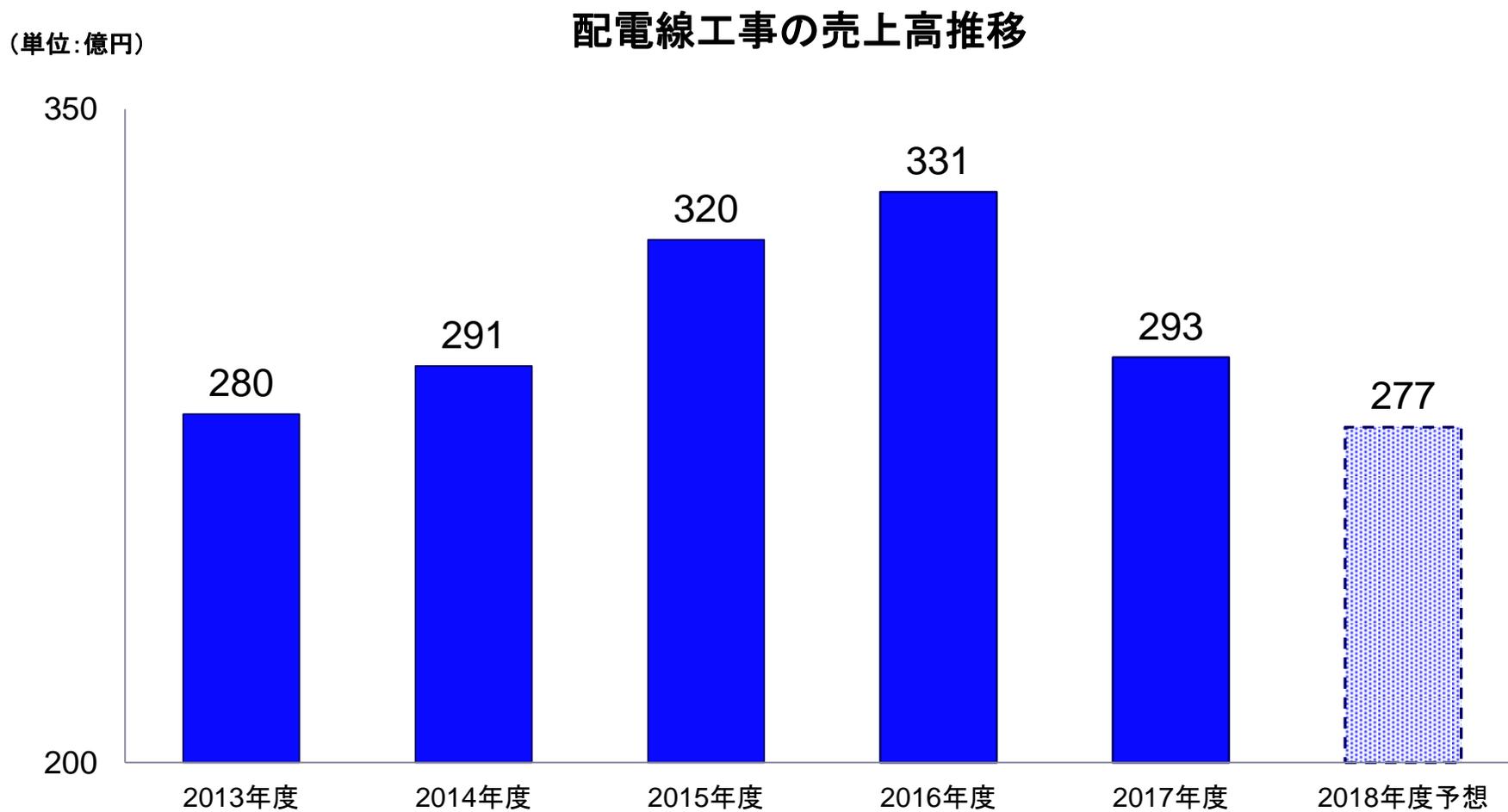


資料出所:国土交通省「建設工事施工統計」

### 【リニューアル工事とは】

建物設備の原状回復にとどまらず、機能を向上させるような変更やグレードアップなどを伴う工事。工場・事務所・病院・学校等の電気・空調設備等の工事を行う。

➤ 工事量の減少等により、2018年度も減少すると想定



## 2. 2018年度業績予想

## 2018年度業績予想(連結:業績予想)

### 「増収・営業利益増益」の予想

- 売上高は増加（中電工個別11億円増、連結子会社15億円増）
- 経常利益は、投資有価証券償還益が発生しない（前年度9億円）ことなどにより減益を想定

(単位:億円)

連結業績	2017年度		2018年度予想		増減額	前年比
売上高		1,483		1,510	26	102%
売上総利益	(14.0%)	207	(14.1%)	213	5	103%
販管費		122		127	4	104%
営業利益	(5.8%)	85	(5.7%)	86	0	101%
経常利益	(7.9%)	117	(7.0%)	106	▲11	90%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(5.3%)	78	(4.6%)	70	▲8	90%

※( )内は売上高利益率

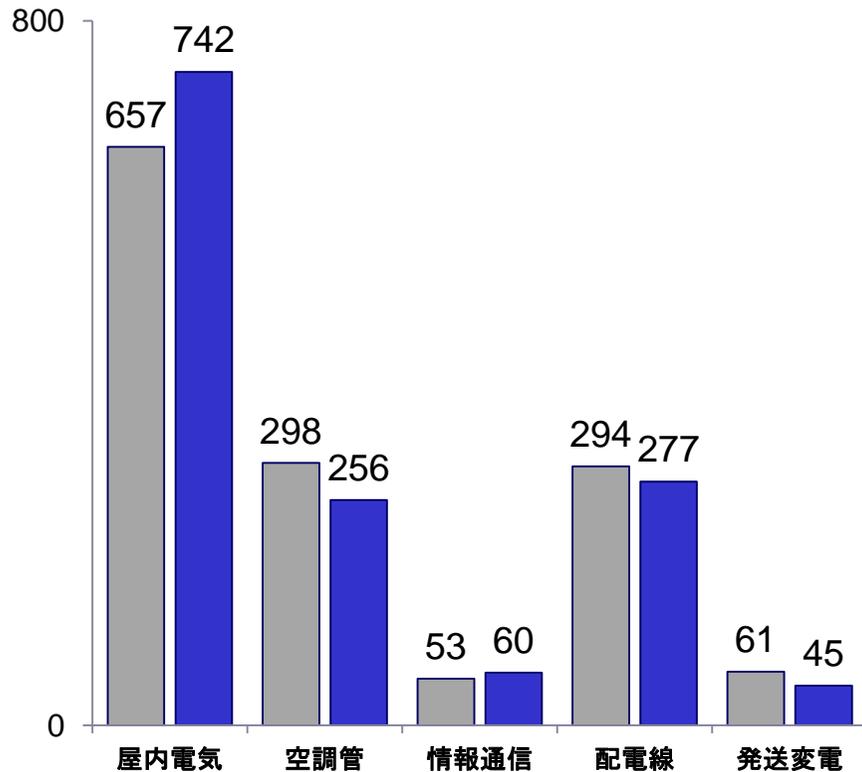
# 2018年度業績予想(個別:部門別受注高・売上高)

➤ 受注高・売上高とも、増加を想定(主に屋内電気工事が増加)

## 受注高

■ 17年度 1,364億円  
■ 18年度予想 1,380億円

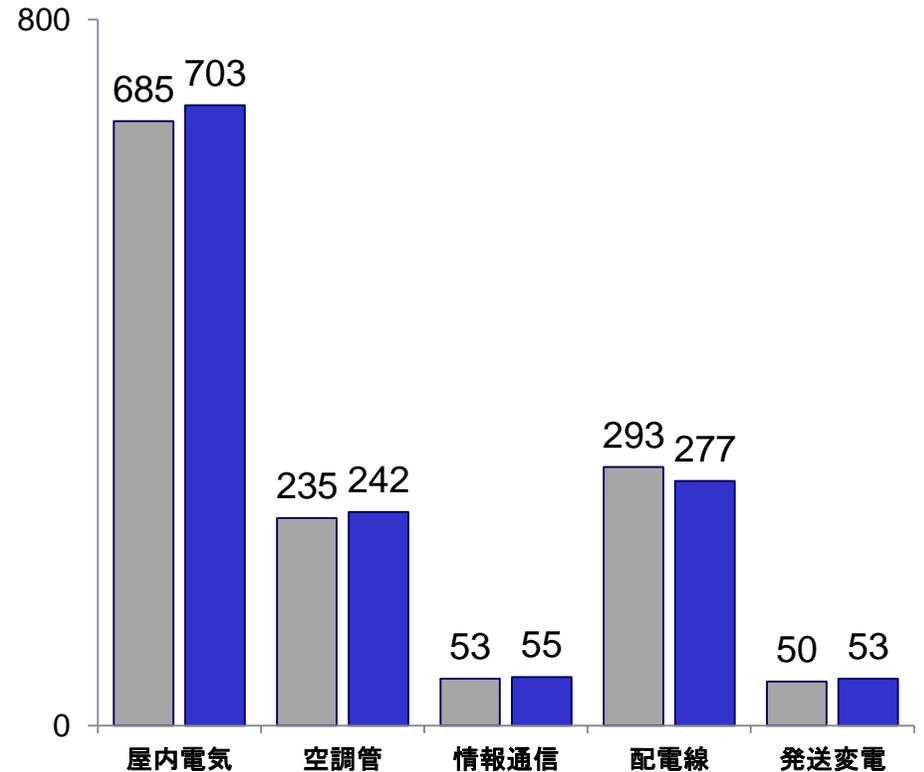
(単位:億円)



## 売上高

■ 17年度 1,318億円  
■ 18年度予想 1,330億円

(単位:億円)



# 3. 中期経営計画〔2015～2017年度〕 総括

## 中期経営計画[2015～2017年度]の総括

- テーマである「経営基盤の強化と更なる成長」の実現に向け、将来を見据えた成長戦略による事業拡大などに取り組み、概ね目標を達成

### 数 値 (2017年度)

	当初目標	実績
連結売上高	1,500億円	1,483億円
連結営業利益	(4.7%) 70億円	(5.8%) 85億円

- 連結売上高は、当初目標に若干未達  
 ➤ 連結営業利益、連結売上高営業利益率は当初目標を達成

### 株主還元

		2015年度	2016年度	2017年度
配当金	1株当たり配当金	72円	72円	94円
	DOE実績	2.06%	2.02%	2.54%
自己 株式	取得	70万株(16億円)	250万株(49億円)	—
	消却	—	700万株	—

## 持続的成長のための事業の強化・拡大戦略

### ◆ 都市圏の拡大

- ・中国地域からの要員配置による 営業体制・施工体制の充実
- ・M&Aによる 事業拡大

### ◆ 海外事業の拡大

- ・M&Aによる 海外事業のスピードアップ

### ◆ 人材育成の強化

- ・資格取得の奨励
- ・協力会社の体制整備



### 内部資金を活用した投資枠300億円を設定し、110億円を投資

- 事業への出資
  - ・太陽光発電事業（瀬戸内Kirei他）
  - ・農業関連事業
- M&Aの実施
  - ・都市圏の設備工事会社2社
  - ・海外の電気工事会社1社
- 人材育成・技術研究開発等

➤ 2018年3月 試運転開始、 2018年秋 運転開始

## 瀬戸内Kirei太陽光プロジェクトの概要（当社出資比率:10%）

運営母体	瀬戸内Kirei未来創り合同会社
事業地	岡山県瀬戸内市邑久町（錦海塩田跡地）
事業内容	発電事業及びその管理・運営並びに電気の供給、販売等
設立	2012年8月
出資会社	EFSジャパンB.V.、東洋エンジニアリング(株)、くにうみアセットマネジメント(株)、(株)中電工

敷地面積  
約265ヘクタール

ソーラーパネル  
約90万枚

電力供給量  
約230メガワット



売電単価  
40円/kWh（税抜）  
20年間

運転開始後

20年間にわたり、発電所の  
運用・保守業務を実施

➤ 国内の設備工事会社2社、海外の電気工事会社1社をグループ化

## 会社概要

会社名	杉山管工設備(株)
グループ化年月	2016年8月
所在地	神奈川県横浜市
事業内容	空調管工事
設立年月	1954年1月
売上高	760百万円（2017年度）

会社名	早水電機工業(株)
グループ化年月	2016年9月
所在地	兵庫県神戸市
事業内容	電気工事、太陽光事業
設立年月	1958年11月
売上高	2,734百万円（2017年度）

会社名	RYB Engineering Pte. Ltd.
グループ化年月	2017年10月
所在地	シンガポール
事業内容	電気工事
設立年	1996年
売上高	1,882百万円（2017年度）

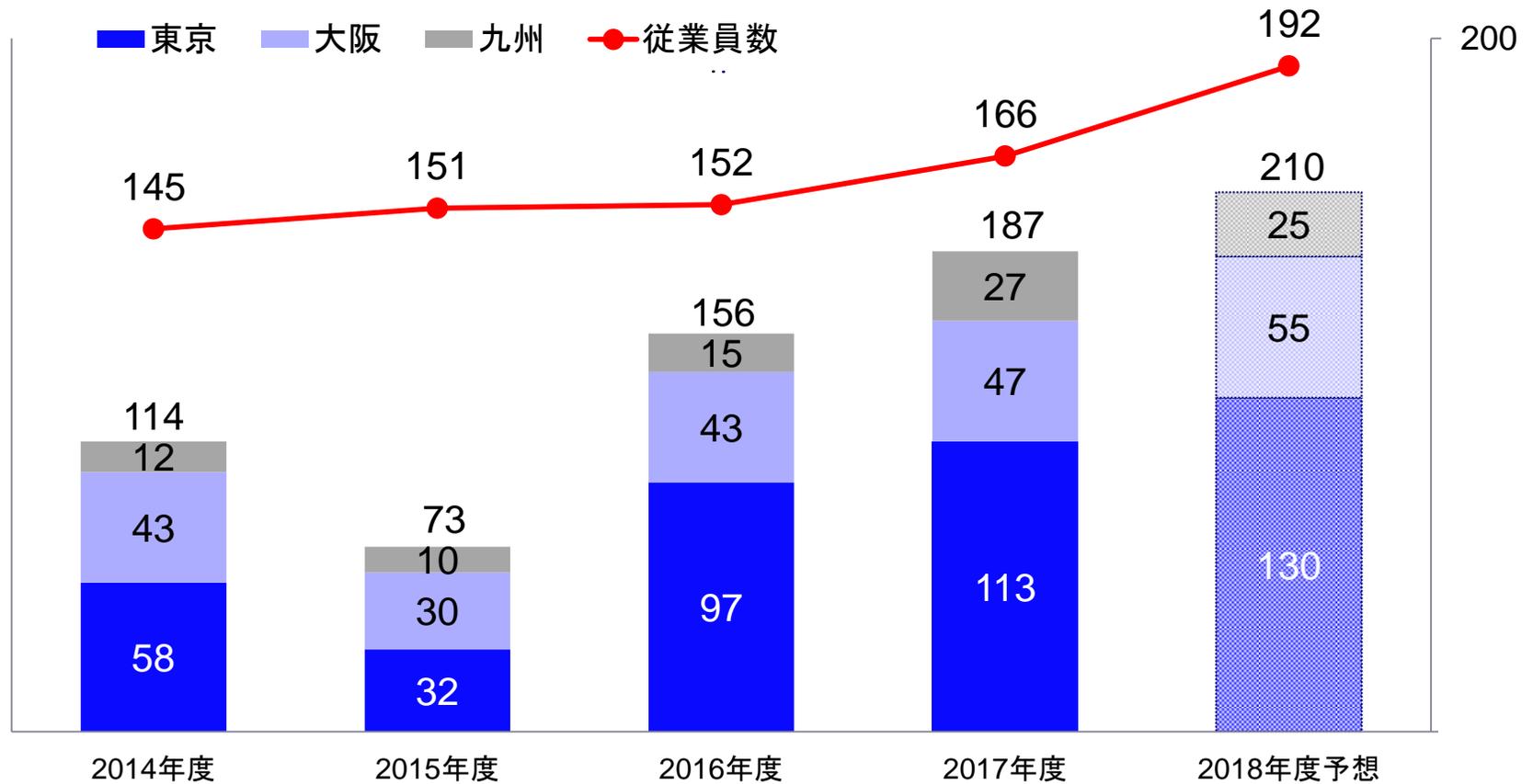


➤ 2017年度実績は187億円、2018年度は22億円増の210億円を見込む

都市圏の受注高および従業員数の推移（個別）

（単位：億円）

（単位：人）

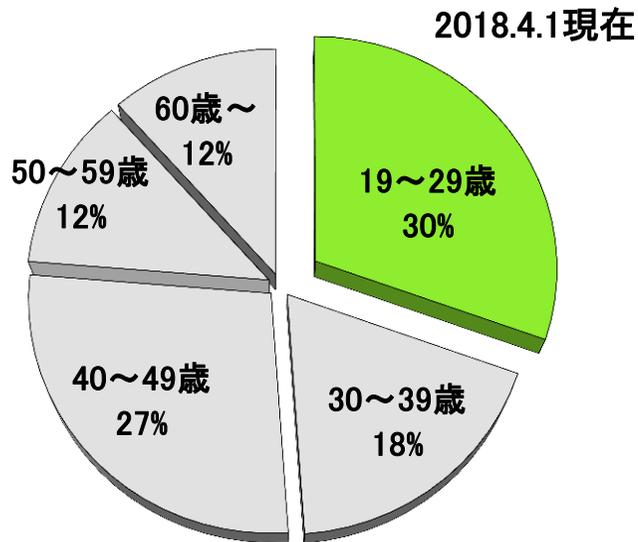


※従業員数は各年度4月1日現在

## 定期採用者数

2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度 採用予定
113名	150名	147名	132名	133名	130名

## 年齢別構成（個別）



## 有資格者数

種別	資格名	取得者数	
		15年4月	18年4月
電気	電気工事施工管理技士(1.2級)	917名	1,021名
空調管	管工事施工管理技士(1.2級)	268名	270名
その他	技術士	34名	54名

30歳未満が3割

若年従業員の成長

将来の施工能力UP

## 4. 中期経営計画〔2018～2020年度〕

## 今後の当社を取り巻く状況

- 首都圏を中心とした都市圏での旺盛な建設需要
- 地盤である中国地域では電力会社からのコストダウン要請の継続に加え、山間部を中心に市場縮小

## 中電エグループ中長期ビジョン

- 2017年4月に創立80周年となる2024年度での目指す姿・目標を示した「中電エグループ中長期ビジョン」を策定

### 中電エグループ中長期ビジョン

- テーマ 『変革と成長を遂げる 中電エグループ』
- 目指すグループ像
  - ・従業員一人ひとりが働きがいを持って活躍するグループ
  - ・中国地域だけでなく都市圏・海外でも存在感を発揮できるグループ
- 2024年度数値目標 連結売上高 2,000億円 連結営業利益 130億円(6.5%)

- 「中電エグループ 中長期ビジョン」実現のための基盤づくり

## テーマ

### 「変革と成長を遂げる中電エグループへ」

- これまでの施策を継続・強化するとともに、更なる成長に向け新たな取り組みにもチャレンジ

## 企業運営の基盤

### 「安全・衛生活動方針」および「コンプライアンス方針」に基づき、**安全とコンプライアンス**を最優先とした企業活動を推進

- 安全行動の確実な実践と健康管理の推進
- コンプライアンス徹底の企業風土の醸成

## 主要施策

### 受注の確保・拡大

- 中国地域における事業基盤の更なる強化
- 都市圏における営業基盤の拡充
- 海外グループ企業を基点とした海外事業の拡大
- リニューアル工事・提案営業の強化
- 地中線工事の拡大に向けた体制強化
- 成長戦略による事業拡大

### 利益の確保・拡大

- 適正な原価管理の徹底
- 資材調達力の向上

### 業務改革・業務改善による生産性の向上

- 現場業務の抜本的見直し
- 業務外部化やIT等の新技術活用の推進

### 活力を生む“人づくり”

- 中電工協力会と連携した現場力の強化
- 高度な専門性を備えた従業員の育成
- ワーク・ライフ・バランスの実践

### 品質の向上

- 電力安定供給への確実な貢献
- お客様満足度の向上

## 数値目標

	2017年度実績	→	2020年度
連結売上高	1,483億円		1,650億円
連結営業利益	(5.8%) 85億円		(6.1%) 100億円

## 資本政策の具体策

### 持続的な成長のための投資

事業の拡大や人材の確保・育成等、持続的成長のために内部資金を活用することとし、300億円の投資枠を設定する。

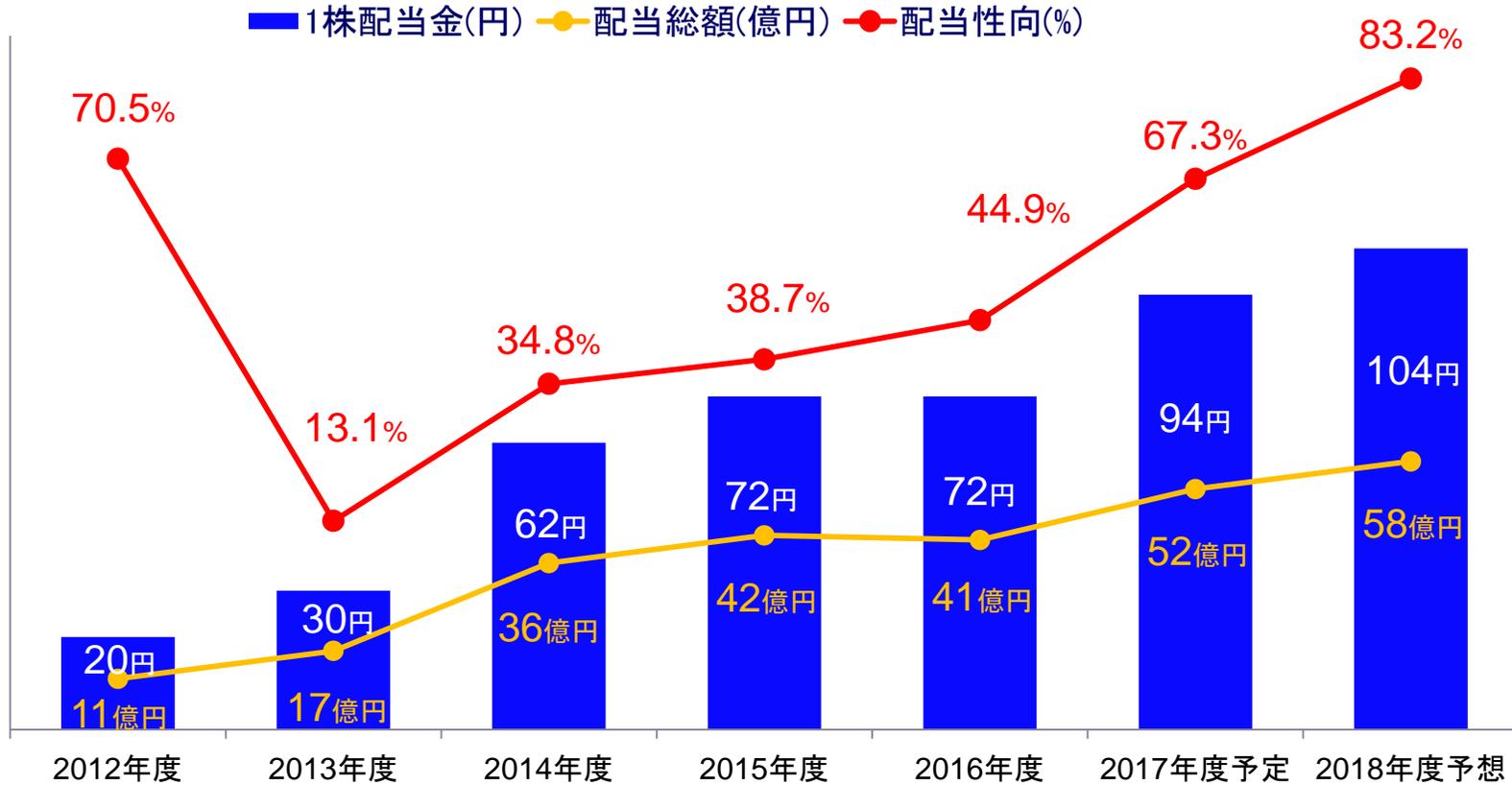
### 株主還元

持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.7%を目処に配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

# 中期経営計画〔2018～2020年度〕（配当の推移）

- 2017年度予定：DOE（連結株主資本配当率）2.54%、1株当たり 94円
- 2018年度予想：DOE（連結株主資本配当率）2.79%、1株当たり 104円



## 配当方針

20円  
安定配当

業績連動  
(配当性向30%)

DOE  
2%目処



DOE  
2.5%目処

DOE  
2.7%目処

# 5. その他

2019年度中に安全装備（安全サポートカー・衝突防止補助システム機器等）を全車両に導入する予定

## 車両の安全装備化計画

- 安全サポートカー
- 衝突防止補助システム機器
- 居眠り運転防止器
- 安全装置未装備車



## 衝突防止補助システム機器の導入



**危険を警告！  
事故を防ぐ**

学生等に対して、建設業に興味を持ってもらえるような様々な取り組みを実施

## インターンシップ（就業体験）

・就職活動前の学生に職場の雰囲気や風土に触れ、将来に向けての職業適性を考える機会の提供として実施



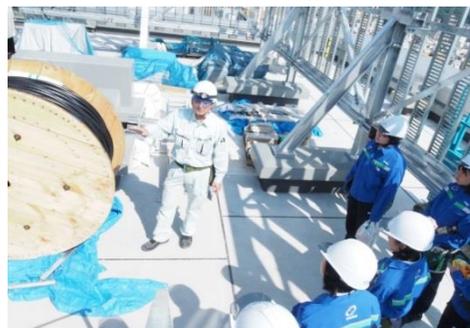
## 出張授業

・「ひろしまマイスター認定者」の当社従業員が、中国地域の工業高校等を訪問し、電気工事に関する技術指導や実演を実施



## 中電工の仕事見学（理工チャレンジ）

・理工系分野に興味を持つ女子学生に対し、将来の進路選択を応援する内閣府男女共同参画の取り組み「理工チャレンジ」と連携し実施



## 安全実習棟

・現場で起こり得る様々な危険を模擬体験することで、グループ会社、協力会社、工業高校等にも幅広く利用してもらい、安全に関する意識と知識の普及に貢献



## 6. 参考情報(会社概要他)

中電工は、電気・空調・給排水・情報通信などさまざまな快適設備を提供する  
総合設備エンジニアリング企業

会社名	株式会社 中電工		
代表者	代表取締役社長 小畑 博文		
設 立	1944年9月(設立時:中国電気工事株式会社)		
資本金	34億8,190万円		
株式上場	東京証券取引所市場第1部(1972年上場)		
本店所在地	広島市		
連結対象企業	15社		
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業		
従業員数	4,190名(連結)	3,414名(個別)	(2018年3月31日現在)
売上高	1,483億円(連結)	1,318億円(個別)	(2017年度)
総資産	2,708億円(連結)	2,564億円(個別)	(2017年度末)



本店(中電工平和大通りビル)



企業理念

楕円形は「中電工」の「中」を基本にイメージ



**C青色**・・・空・海・宇宙への無限の広がり  
と  
未来に向かってのめざましい発展

**オレンジ直線**・・・真心・情熱

**緑直線**・・・安全・技術・環境・地球

■企業使命

- ・総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。

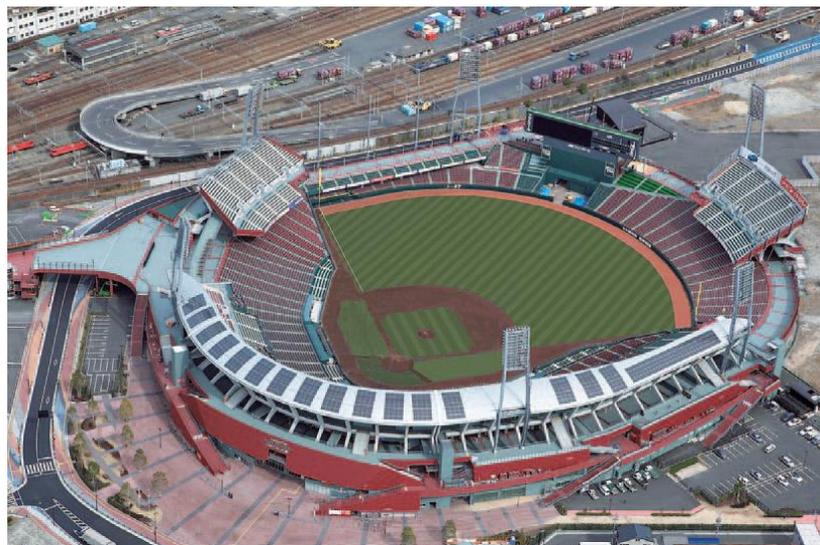
■経営姿勢

- ・お客様・株主の信頼を獲得し、選ばれる企業を目指す。
- ・環境に優しく、品質に厳しい企業を目指す。
- ・総合技術力の強化・向上を目指す。
- ・人を大切にし、安全で活力ある職場作りを推進する。
- ・受注の確保と経営の効率化を推進し、強固な経営基盤を堅持する。

屋内電気工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の電気設備、プラント、防災設備等の設計・施工

病院関係工事



太陽光発電設備工事



## 空調管工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の空調、冷暖房、給排水、衛生、上下水道等の設計・施工



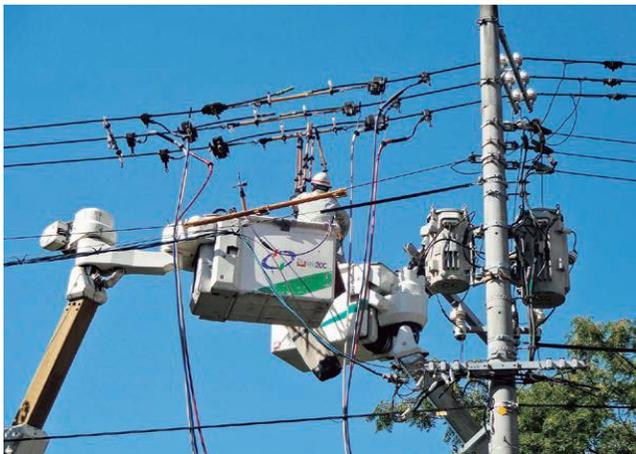
## 情報通信工事

- 各県や市町村の地域情報基盤整備、防災無線・消防無線等の設計・施工



配電線工事

- 中国電力等の配電線・引込線・地中配電線の新設、改修工事の施工

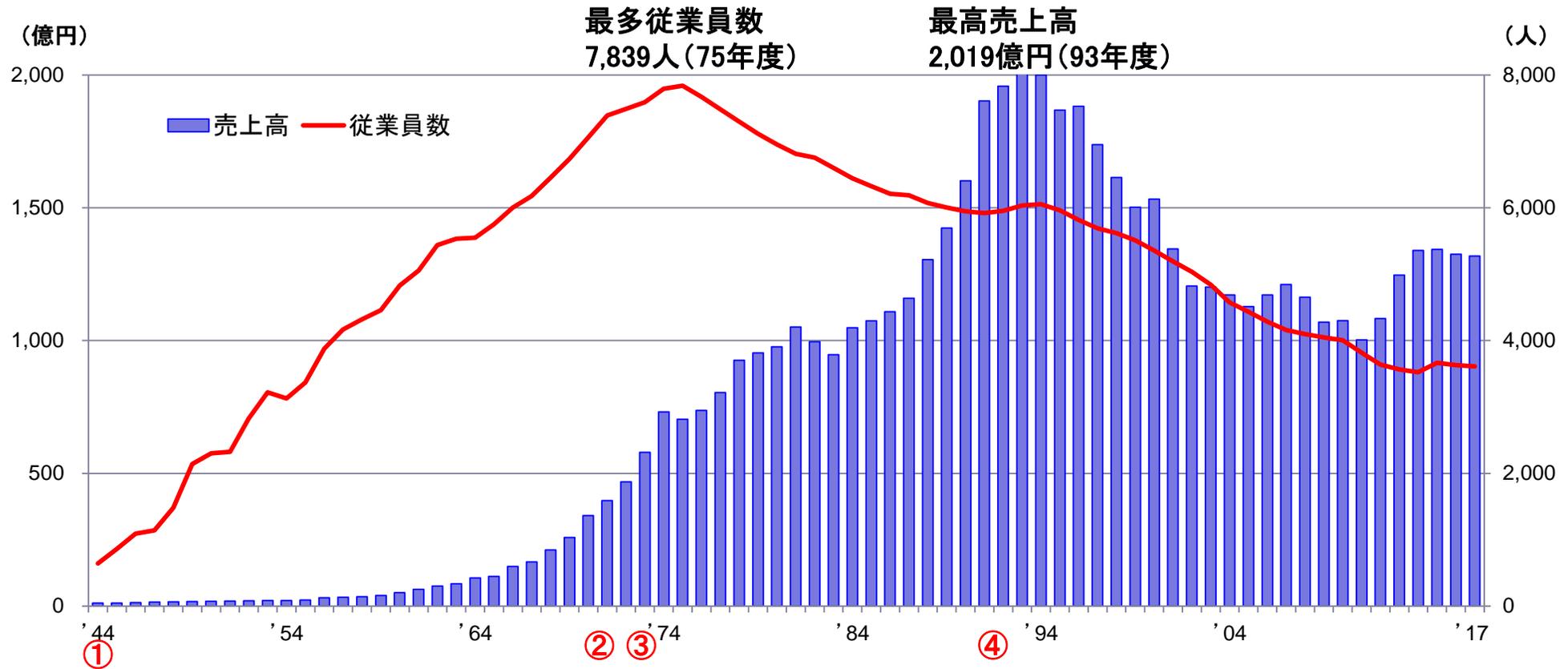


発送変電工事

- 中国電力等の発送変電設備・地中送電線の新設、改修工事の施工



# 【参考情報】 個別：沿革、売上高・従業員数の推移



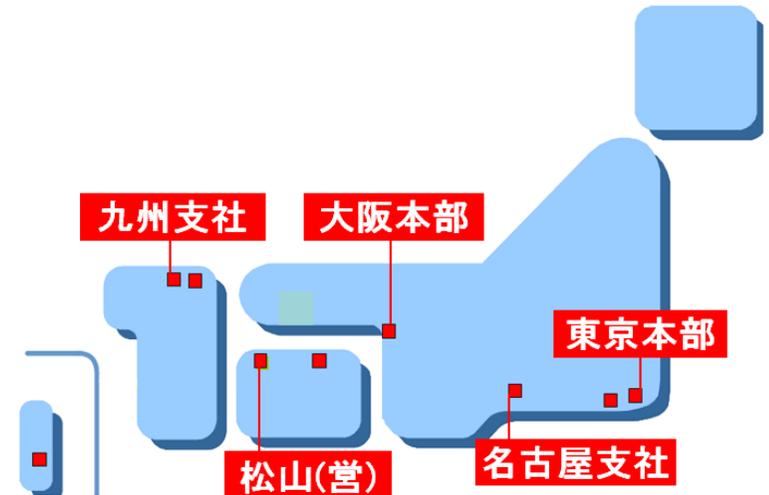
年 月	沿 革
1944年 9月	①中国電気工事株式会社を広島市に設立
1970年11月	②東京証券取引所市場第2部に上場
1972年 2月	③東京証券取引所市場第1部に指定
1990年10月	④株式会社中電工に社名変更

## 【参考情報】 個別:事業拠点

- 中国地域を中心に、東京・名古屋・大阪・九州 などにも事業拠点を設置
- 昨年7月に中山間地の事業場を統廃合 ⇒ 都市圏へ要員を配置



**事業場数 82箇所**  
(2018.7予定)

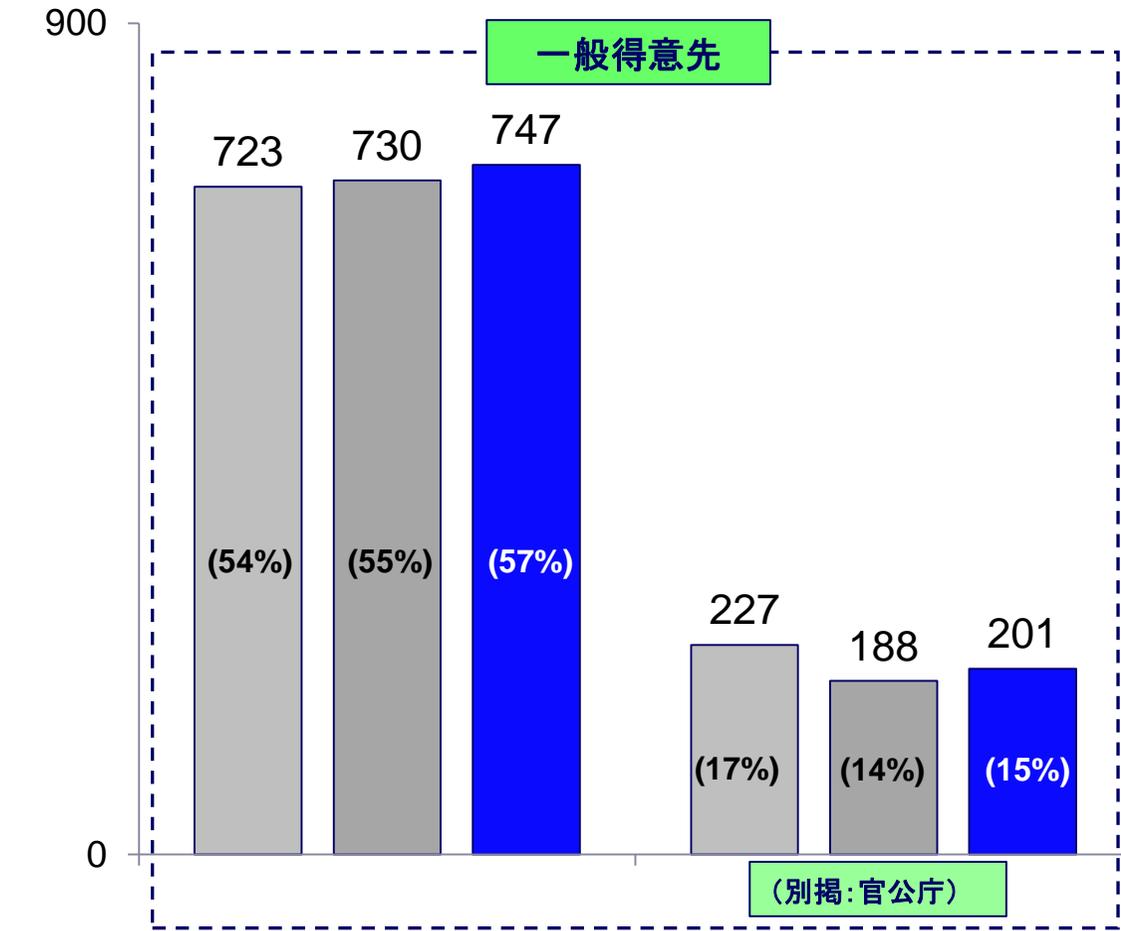


事業場設置数

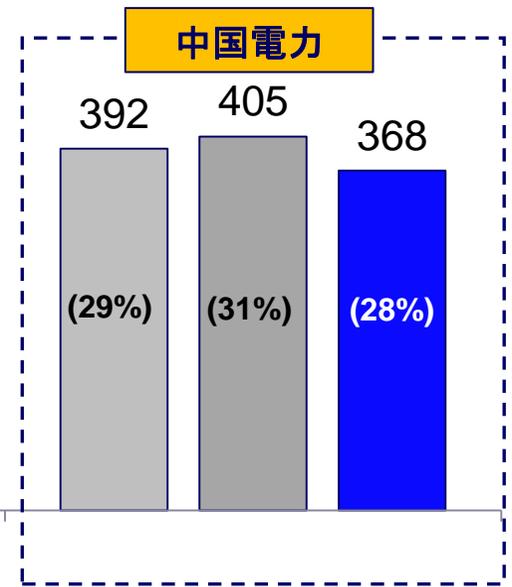
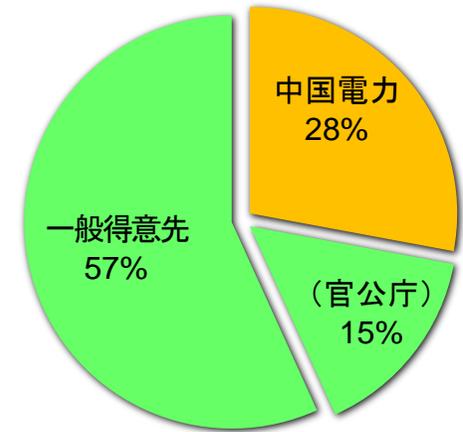
	在籍人員	設置数	
		2016年10月	2018年7月予定
支社	200~300	9	9
営業所	20~50	60	54
出張所	3以下	22	7
東京・大阪・九州等	20~110	10	9
その他(本店等)	—	3	3
計		104	82

# 【参考情報】 個別：得意先別売上高

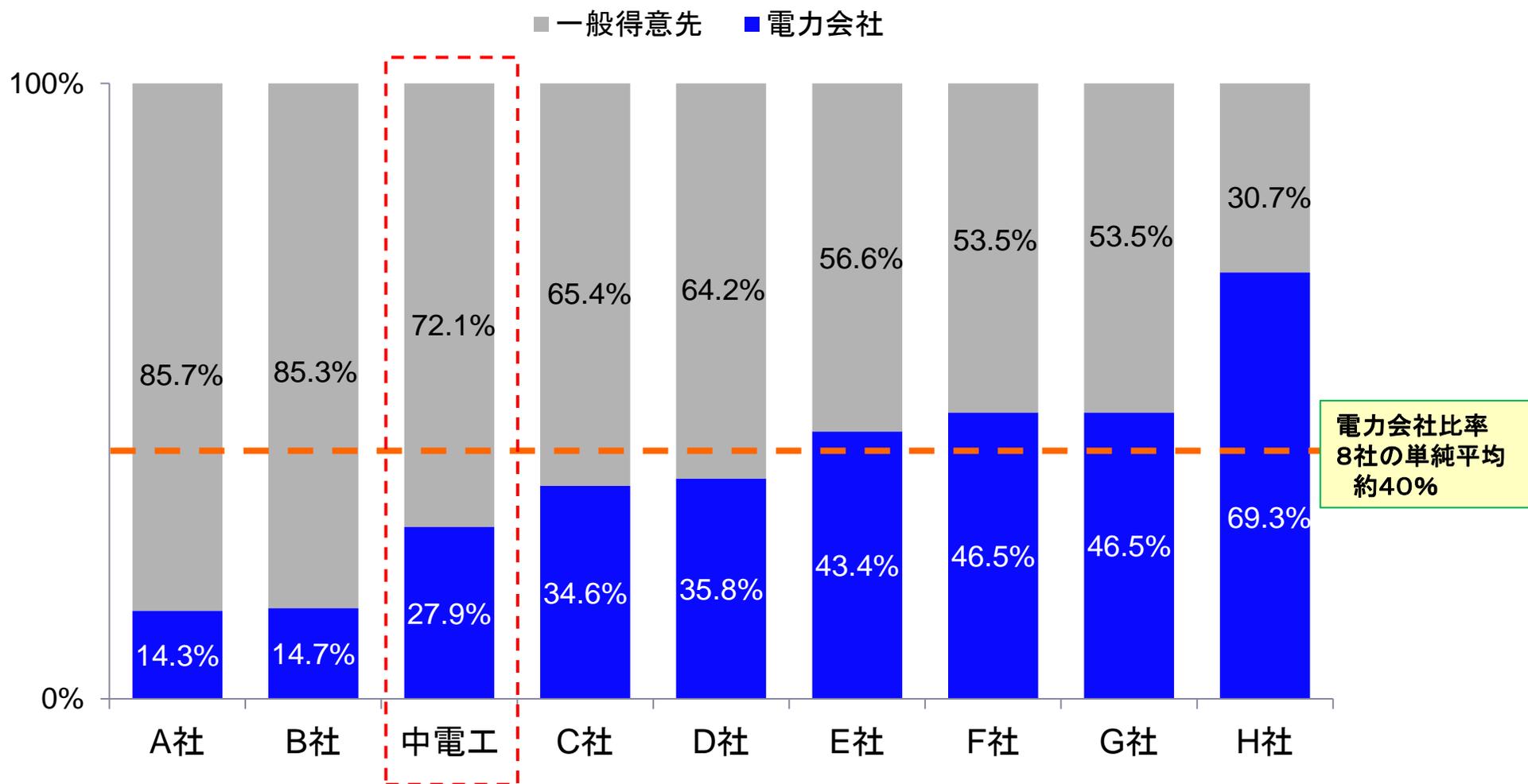
■ 2015年度    ■ 2016年度    ■ 2017年度  
**1,343**億円    **1,325**億円    **1,318**億円



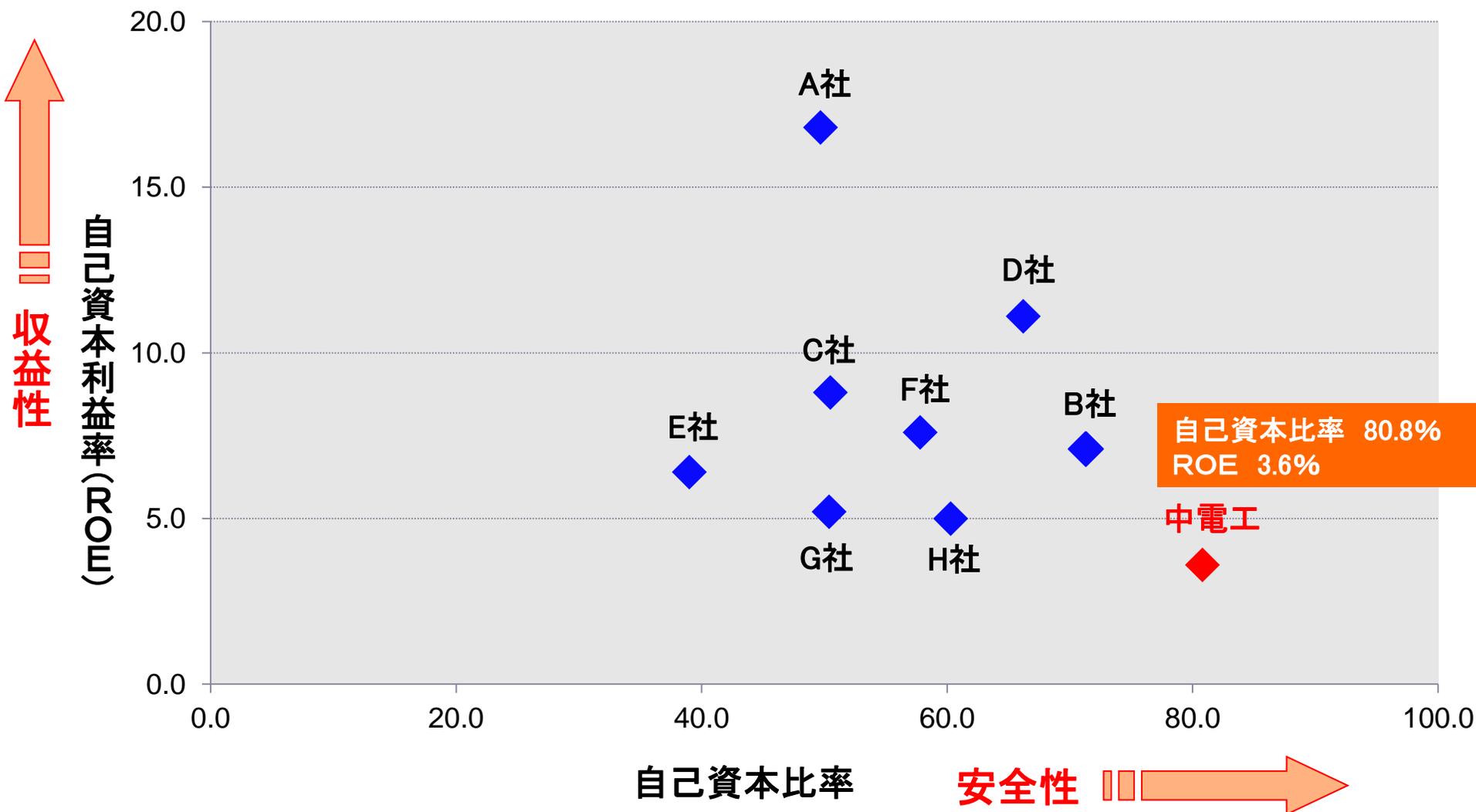
2017年度 売上高の得意先別構成比



売上高の得意先別構成比(2017年度)

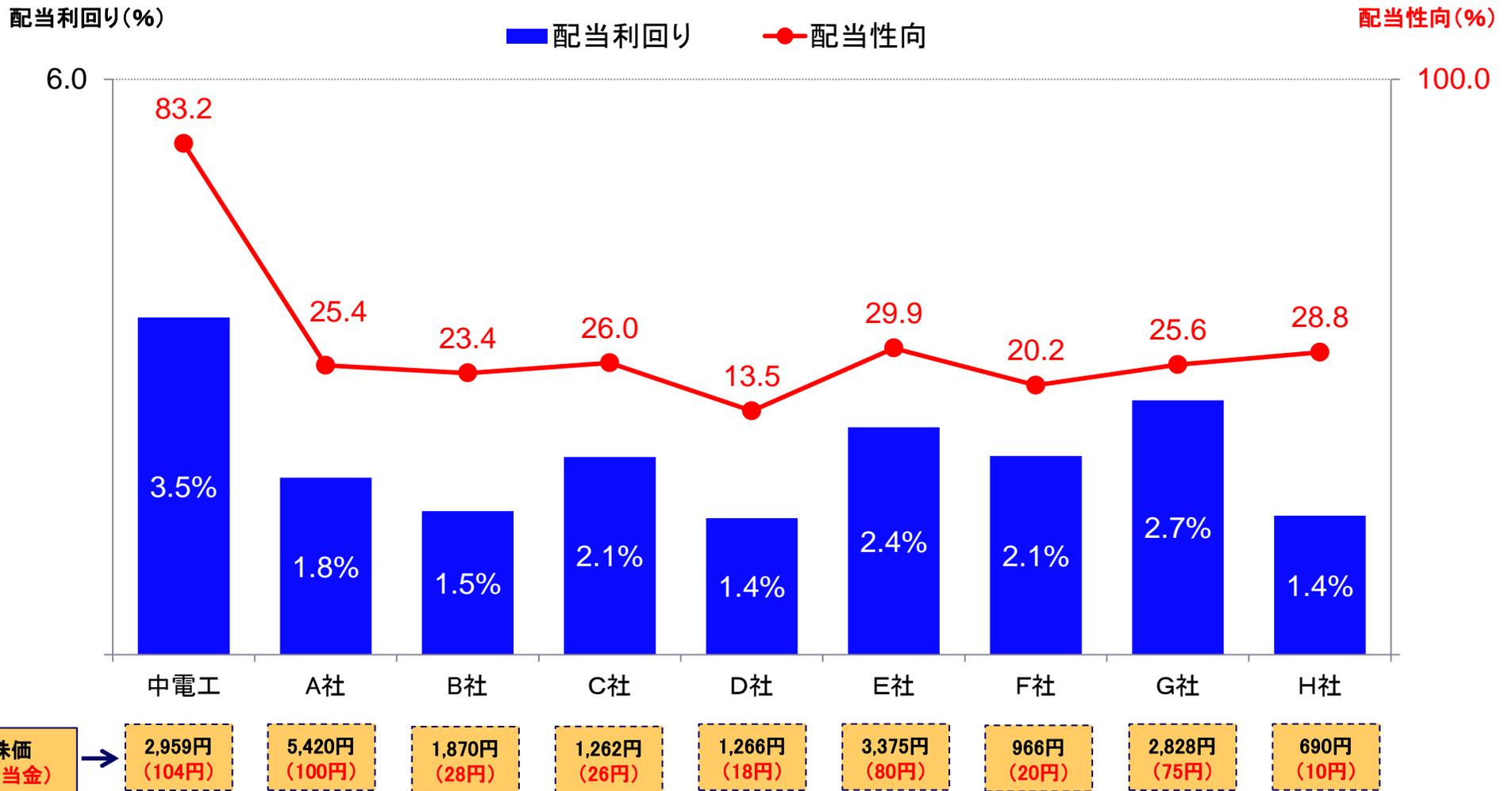


安全性と収益性(2017年度)



# 【参考情報】 配当利回り・配当性向の同業各社比較

## 配当利回り・配当性向(2018年度予想)



(注)5月15日現在の株価から算定

## 【参考情報】 中電エグループの概要

### ＜連結子会社＞

会社名	住所	中電工の議決権比率	主な事業
三親電材(株)	広島市	50.03%	電気機器・工事材料の販売、電気通信工事等の施工
中工開発(株)	広島市	100.0%	保険代理、リース
(株)イーベック広島	広島市	100.0%	電気・空調管工事等の設計・積算
(株)中電エテクノ	広島市	100.0%	配電線工事の施工
(株)広島エレテック	広島市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)岡山エレテック	岡山市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)山口エレテック	周南市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)島根エレテック	松江市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)鳥取エレテック	鳥取市	100.0%	電気工事等の設計・施工
杉山管工設備(株)	横浜市	100.0%	空調管工事等の設計・施工
早水電機工業(株)	神戸市	100.0%	電気工事等の設計・施工
CHUDENKO(Malaysia)Sdn.Bhd.	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工
CHUDENKO ASIA Pte.Ltd.	シンガポール	100.0%	子会社の運営管理
RYB Engineering Pte.Ltd.	シンガポール	70.0%	電気工事等の設計・施工
RYB Corporation Pte.Ltd.	シンガポール	100.0%	電気工事等の設計・施工

### ＜非連結子会社＞

(株)ベリーネ	浜田市	66.6%	農業に関する事業
(株)中電エワールドファーム	広島市	66.5%	農業に関する事業

# 将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855

広島市中区小網町6番12号

TEL: 082-233-9034

FAX: 082-233-5106

E-mail: [kikaku@chudenko.co.jp](mailto:kikaku@chudenko.co.jp)

担当: 企画本部 経営企画部 (IR担当)